

塩竈アフタースクール事業

Shiogama こどもほっとスペースづくり勉強会のお知らせ

塩竈市では放課後等に子どもにとって魅力的な事業を提供し、次世代を担う子どもの育成を図ることを目的に塩竈アフタースクール事業「Shiogama こどもほっとスペースづくり事業」を開始しました。

この事業は、「地方創生推進交付金」を活用し、塩竈市の小学生を対象に、主に放課後や休日、長期休業期間に開設する子どもの居場所を立ち上げ、運営する担い手の発掘と育成を目的としています。

そこで、今回子どもの居場所づくりに関心をお持ちの市民の皆様を対象に、子ども居場所づくりの専門家をお招きし、全6回の勉強会を開催致します。1回目から3回目の勉強会は終了しています。4回目以降の詳細は以下の通りです。途中からの参加、1回だけの参加も可能ですので、是非お気軽にお申込み下さい。

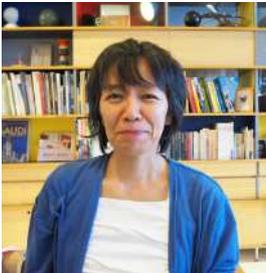
A 勉強会テーマ：公報・周知の方法 参加者集めをどのように行うか？

日 時：平成30年1月24日（水）19:00～20:30（受付18:30～）

場 所：ふれあいエスパ塩竈 学習室1

参加費：無料

講 師：折立こども食堂 青木 ふく子さん



1966年青森県生まれ。宮城学院女子短期大学卒業。

仙台市青葉区在住。栄養士。

仙台市内の小規模認可保育園で嘱託勤務しながら、せんだいこども食堂の活動に、初期（平成28年春）からかかわる。

平成29年春、地元の仲間と「折立こども食堂」を立ち上げ、6月から2ヶ月に一度のペースで開催している。女子大生二人と、この春から中学生になる娘と、夫との5人家族。

B 勉強会テーマ：食事提供プログラムを考える際の注意事項、メニューの考え方

日 時：平成30年2月13日（火）19:00～20:30（受付18:30～）

場 所：ふれあいエスパ塩竈 学習室1

参加費：無料

講 師：特定非営利活動法人おりざの家 代表理事 佐藤宏美さん



太白区長町北部地区 主任児童委員

家族心理士・家族相談士資格認定機構認定 家族相談士

食養生コーディネーター

タッピングタッチインストラクター

30代前半に自身の体調を崩したことをきっかけに、自然に添った生き方と食生活の大切さに目覚める。以来料理教室等を通し、日本人の体に合った食のアドバイスや行事食の普及活動を行う。また地域の子育て支援・家族支援に携わり安心した暮らしの援助に努める。平成28年9月からは、孤食や生活困窮家庭の子どもを対象とした多世代夕食支援事業「おりざの食卓」を始める。

